

ローカルで検索するよりも高速で使いやすい！
「もう、メールサーバにメールを残すのは止めました」

容量無制限、高速で柔軟な検索機能、低コストな
メールアーカイブは業務効率化の切り札

株式会社大崎コンピュータエンジニアリング様（以下「OCE様」）は、創業70年以上を誇る地域密着型の総合インテグレータです。この度OCE様では、GlobalRelayのメールアーカイブ・サービスを採用し、社内での運用を開始されました。アーカイブとは思えないほどの高速な検索にご満足頂いており、データセンターのお客様にも積極的に提供していく考えです。



OCE様は1954年創業、70年以上の歴史を持つ情報通信の総合インテグレータです。

創業以来一貫して電気・通信、そして情報のエンジニアリング会社として最新の技術とサービスを提供してきました。特に自治体向け行政情報システム分野では、住民記録システム導入の黎明期から先駆的な事例を多数手がけ、自治体クラウドや業務アウトソーシングに至るまで、地域密着型の幅広いサービスを提供しています。

昭和30年代後半から千葉県京葉工業地帯に立地する大手メーカーの工場新規建設にあたってのシステム構築などに従事し、その後のサポートを行ってきました。その経験を活かし、365日24時間対応の自社データセンターを構築してエンジニアを常駐させることで、お客様の情報システムの確実な運用と監視・保守サービスを提供するアウトソーシングやネットワークサービスを展開しています。

メールサーバの容量制限が課題

OCE様は、電子メール環境で課題を抱えていました。社内に設置してあるサーバのメールボックス容量が一人あたり500MBに制限されていたのです。OCE様ではメールの運用として、サーバ上にはなるべくメールを残さず、各自ローカルのPCにダウンロードして保管するよう求めています。ところが、外部から社内システムにアクセスする場合、サーバ上のメールしか読むことはできません。そのため、外部からもアクセスする可能性のあるメッセージはサーバに残すようにするなどの対応を迫られるユーザもあり、制限ギリギリの500MB近くまで容量を使い切っている場合も多いということです。メッセージ毎に、いちいちサーバに残すかどうかの判断をするのも業務上の負担になっていました。第2情報通信SS統括部データセンター営業部企画運営課の鈴木直

人氏は「必要とする容量は人によっても違いますが、私などはすぐに一杯になってしまうほうで、本当に困っていました。」と振り返ります。

メールアーカイブの検討を開始

そこで、外部のメールアーカイブサービスの検討を開始しました。メールアーカイブは、送受信したメールをすべて外部のデータセンターにアーカイブし、過去のメールが必要になった際にはアーカイブを検索して読み出せるサービスです。

複数社のサービスを検討しましたが、最終的にSwivelでも付き合いのあったセキュリティストラングスを取り扱っているGlobalRelayの採用を決定しました。鈴木氏は「決定のポイントは、クラウドサービスであること、ユーザあたりの容量が無制限である点や、退社したユーザのメールも引き続き補完してもらえるなど、対応が柔軟な上にコスト面でもメリットがあったことです。」といます。

オンプレミスのソリューションではマシンとデータ容量を管理する必要があり、管理負荷がかかります。一方クラウドサービスでは、一人あたりの容量に制限がある場合が多くコストも高めだということです。また、利用していたユーザが退職した場合には、そ



のデータは削除されてしまいます。

GlobalRelay では、容量無制限に加えて退職者のデータをそのまま残しておいてくれるため、万一の場合のバックアップとしても安心です。

検索が「本当に」高速

そして使い始めて最大の驚きは「検索が本当に高速」だったことです。鈴木氏は「アーカイブの検索は遅く、使いにくいと思い込んでいる人が多く、中にはアーカイブは検索できないと思っている人までいるのですが、まったくそんなことはありませんでした。大げさでは無く、本当に 2-3 秒で全メールデータの検索が完了します。これは本当に驚きでした。ローカルの PC で検索するよりも速いかもしれません。」「私はもう、サーバにはほとんどメールを残していません。空き容量 450MB という感じです。GlobalRelay に残っていることがわかっていますから、もう、どんどん消します。残すか残さないか考える必要がありませんし、必要になれば GlobalRelay で検索する方が断然速いからです。」と、絶賛します。

設定・運用が簡単

第 2 情報通信 SS 統括部基盤技術部第 1 課の水野 雅之氏によると、「メールアーカイブにはサーバのジャーナル機能を使いますが、GlobalRelay がドキュメントを用意しており、ほとんど迷うことはありませんでした。困ったのはドキュメントが英語だったことくらいですが (笑)、それも大きな問題ではありませんでした。ユーザ設定も、メールアドレスとの

紐付けだけです。ほとんど何もする必要はありません。動き始めてしまえば、運用上の手間や問題はまったくありません。」ということです。

モバイルアプリの活用を検討

GlobalRelay にはスマホ用の専用アプリがあり、操作がさらに簡単になり、ユーザの利便性が向上します。

水野氏は「これは是非使ってみてみたいと思っていました。楽しみです。」といい、今後このアプリの利用を進めていく考えです。

データセンター利用の顧客向けにも提供

OCE 様では、データセンターをご利用頂いているお客様向けのサービスとしても GlobalRelay を提供しています。

メールアーカイブはユーザの利便性が飛躍的に高まる上、コンプライアンスや監査の面からも重要性が増しており、データセンターとしての差別化に繋がると考えています。アーカイブはデータセンターが提供する重要な機能になっていくのかも知れません。



GlobalRelay モバイルアプリ

株式会社大崎コンピュータエンジニアリング 会社概要

創業	1954年1月
代表者	代表取締役社長 武田 健三
所在地	東京都品川区大崎1丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー 2F
資本金	9,000万円
社員数	350名
事業内容	行政情報システムの設計・開発・運用・保守 企業・団体向け情報システムの設計・開発・運用・保守 情報通信システムの企画設計・構築・運用・保守 アウトソーシング(システム運用管理・保守) データセンター運営 コンピュータ・ネットワーク・情報通信機器の販売・保守 情報通信・電機設備・計測制御システムの設計施工 通信キャリア回線のリセール



株式会社大崎コンピュータエンジニアリング
赤松義隆氏、鈴木直人氏、水野雅之氏、菅原亮氏



セキュリティストリングス株式会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町 6 番地 相模屋本社ビル 7F
Email: sales@securitystrings.com
URL: http://www.securitystrings.com

お問い合わせ

©2017 Security Strings 本カタログに記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

本カタログに記載されている情報は 2017 年 9 月現在のものであり、製品仕様および機能は予告なく変更される場合があります。予めご了承下さい。